

青 工 高 PTAだより

2014



青森県立青森工業高等学校

〒039-3507 青森県青森市馬屋尻清水流204番1

TEL:017-737-3600 FAX:017-737-3601 URL: <http://www.tosei-w.asn.ed.jp/~th/>

第 49 号

- 平成26年7月22日発行
- 青森県立青森工業高等学校PTA広報委員会
TEL:017-737-0330
- 印刷所:長尾印刷(株)



「生徒に望むこと」佐藤校長 新任教職員紹介 P2

PTA講演会・総会

Live De「Wow!!」 P3

PTA活動報告 P4・5

Welcome とっちゃ・かっちゃ P6

部活動報告 P7

「夢をつかめ!」・・・朝講習より P8



『平成26年度PTA講演会・総会』

4月25日、午後2時より「一歩踏み出す勇氣」のテーマで、RABアナウンサー秋山博子氏による講演会を開催しました。(引っ込み思案な女の子が失敗や挫折を繰り返しながらも、応援してくれる人がいたおかげで1歩踏み出すことができました。)という内容でした。今年度は、著名人の講演会で保護者の参加意識を高め、講演後に総会の運びとなりました。



その後、午後6時から新旧会員による親睦会がウエディングプラザアラスカにおいて約80名の参加で催され、PTA活動のDVD上映会や活発な意見交換で大いに盛り上がり、実りのある親睦会となりました。一方、総会の開催曜日選定等に工夫が必要であることを次年度の課題として終了しました。



芸術鑑賞会

6月24日、本校体育館において芸術鑑賞教室が開催され、音楽鑑賞となりました。ゲストはサックス奏者の「MALTA」さん、サックス・ピアノ・ベース・ドラムの4人からなる生演奏。サックスの素晴らしい音色とMALTAさんの経験に裏付けされた音楽トーク。「ワ〜オ!」の合言葉はあっという間に感染して、あちこちで「ワ〜オ!」の連呼が上がりました。

「恋するフォーチュンクッキー」では、生徒たちに体を使っでの参加を呼びかけパフォーマンスで会場は盛り上がり、鳥肌が立つほどの完成度でした。

(参加した35名の保護者に感想をうかがいました)。



感想の一部を紹介

- ★生徒の鑑賞マナーも良く、盛り上げる姿はほほえましかった。(優子)
- ★子どもたちも私も引き込まれ楽しい時間を過ごすことができた。(一美)
- ★会場が盛り上がり、生徒とのかけ引きが面白かった。「ワ〜オ!」(百合子)
- ★保護者席後ろの生徒がノリノリで、こっちまで楽しくなりました。(眞寿美)
- ★上を向いて歩こう...一緒に歌ってくれた生徒たちいい子たちだな〜と思った。(由美)
- ★久々に体でリズムをとることが出来ました。(美智子)
- ★トークにも重みがあって、響いてくる言葉がたくさんあった。(S・N)
- ★息子の学校でなければ、私前に出て踊ってた。(亮子)
- ★いろんな道があると、これからの心の強さにしてほしいです。(M・S)
- ★子どもがこの学校に入学できて本当に良かったです。(由美子)
- ★なにより音楽のパワーで元気が出ました。子どもとの話題が増えます。(T・W)

MALTA
Special Live

参加して下さった皆様ありがとうございました。

サンドブラストって？

5月24日、第1回研修教室が開催されました。本校職員藤啓太先生を講師に招き、ねぶた部生徒3名の協力のもと「サンドブラスト」でオリジナルグラス制作にチャレンジ！学校の設備を利用した研修内容で、実際に生徒たちの「物作り」授業を体験し、生徒の立場や気持ちに触れた感じがして、とても充実感がありました。

(15名参加)

研修委員長 牧野 優和



オリジナルグラスが出来るまで！



① カッティングシート



② 貼り付け



③ 切り取り



④ マスキング



⑤ 砂の吹き付け



⑥ 「完成!!!」

参加者からのコメント

★最初はどうかと思いましたが、とても素敵な「マイコップ」が出来上がりました。(K・A)

★他校のPTAでは、なかなか体験できないのでは？「特権です!!」(Y・N)

★久しぶりに集中力を使い、良い脳トレになりました。「疲れた・・・」(A・S)



『通学マナー指導』

健全育成委員会と生徒指導部の合同で開催し5月7・8・9日間は登校時間帯に街頭で交通マナー指導、6月24日には下校時間帯に列車での乗車マナーを指導しました。登校時の通学マナー指導には、教職員含め63名の参加者があり活動の盛り上がりを感じました。参加保護者からのアンケート結果をコメントとして掲載します。
☆元気に挨拶してくれて、気持ちよく朝の活動が出来ました。☆目立ってわいは～！っていう子もなく、きちんとしてめごい！☆地下歩道の中を初めて見る事ができた。等々乗車マナー指導では青い森鉄道野内駅から生徒たちと乗車、ほとんどの生徒がメール入力中かヘッドホンを付けてスマホに向き合っている乗車状況で、落ち着いていると感じました。



学校入口歩道



東バイパス交差点



信号待ちの生徒に挨拶



地下歩道入口



青い森鉄道野内駅構内

『県高P連 東青地区協議会総会』

5月16日ウェディングプラザアラスカにて開催。研修・母親委員会および健全育成両委員会の理事会終了後に総会に入り、相川県高P連会長より、本校広報誌が委員会活動1年目にして広報誌コンクールで受賞したことを引き合いにして、「何かを変えるときにはエネルギーが必要!」保護者の生涯学習の場がPTA活動であることと挨拶されました。

本校からは協議会事務局職員と県高P連役員、会員の合わせて17名が参加しました。



『青森県高等学校PTA 連合会平成26年度総会』

5月30日、アップルパレス青森において、県内90校(134名)の出席にて開催された。来賓のほか、県高P連副会長である本校の五十嵐前会長、調査広報委員長である本校の中村広報委員長が登壇しての開会となりました。25年度及び26年度の議事が進み、すべて原案通り可決された後、新役員紹介と委嘱状の交付式が行われ議長の下会の言葉で終了しました。

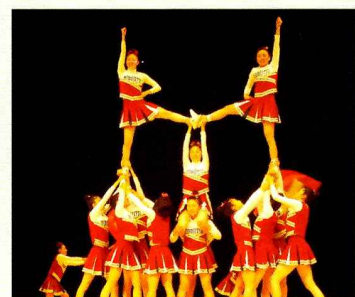
引き続き行われた情報交換会では、各委員がそれぞれの活動を労いながら苦労話に花が咲き、各テーブルで談笑する姿が数多く見られました。



『青森県高等学校PTA連合会 「弘前大会」に参加して』

6月13日、新緑の木々に囲まれた弘前公園内「弘前市民会館」において開催されました。本校からは県高P連役員として1名、PTA会員(教職員含)6名の計7名が参加しました。

開会式後の表彰式では、県高P連広報誌コンクール最優秀賞受賞校として、代表して本校の中村広報委員長に住吉県高P連会長から賞状が授与されました。続いて弘実と聖愛による生徒パフォーマンスの後、県内3校のPTA活動取り組みについて研究協議の発表が行われ、活発な質疑応答を通して地域との交流や繋がりがいかに大切かを痛感した大会となりました。



『第63回東北高P連大館大会』

7月4(金)・5(土)の両日、秋田県大会大館市において東北6県の各単P役員が集い、盛大に開催されました。4日は夕方からホテルクラウンパレス秋北において情報交換会を行われ、本校からは森会長をはじめ、渉外部職員を含む6名での参加となりました。会食の後は、大館の街に繰り出し、地元の郷土料理や地酒を堪能することができました。

5日は大館市民文化会館において開会行事が行われ、本校中村広報委員長へ感謝状が授与、さらには広報誌コンクール表彰では最優秀賞を佐野大会会長より授与されました。その後会場を移して研究協議となり、午後からは東京演劇集団「風」による演劇を鑑賞しました。閉会行事においては、来年度開催県の青森代表住吉県高P連会長から、開催そして成功への意気込みを参加の皆様に伝えて閉会となりました。



『1年女子では県内初!』

国家試験・3級機械検査技能検定

(東奥日報掲載記事より)平成26年4月12日(土)朝刊より

6月16日、校長室において機械科現2年の今笑美さんと山田実鈴さんを校長先生が激励しました。緊張度マックスの2人も、その後次第に笑みがこぼれ、和やかな雰囲気の中で行われました。

(Q) 激励を受けて、どうでしたか?

笑美…うれしかったです。

実鈴…次も頑張ろうと思いました。

(Q) お互いを紹介してください。

笑美 → 実鈴…頑張り屋・他人にも自分にも厳しい人

実鈴 → 笑美…イラストや絵を描くのがうまい人

(Q) 新聞掲載で変わったことや、気が付いたことは?

笑美…近所の方や親せきの方にすごいねと言われた。

実鈴…あんまり女子が取っていないと実感した。

(Q) 将来の夢や、具体的な希望を教えてください。

笑美…金属加工の工場で働きたい。

実鈴…手先を細かく使う技術系のところに行きたい。



笑美さん

実鈴さん

『Welcome とっちゃ・かっちゃ』 皆さまの参加おまちしています。

青工担ぎねぶた運行

1学年ごとに1日ずつの運行となり、8月2日2学年、3日1学年、4日3学年。生徒たちが教育会館に集合して、ねぶたの衣装に着替えます。着付けを保護者の皆様をお願いします。お子様の学年に参加しませんか?



青工祭で出店!!

10月11・12日の2日間出店のお手伝いを募集しています。「笑顔の素敵なあ・な・た!」出店デビューしてみませんか?
※(最終日の夜は、希望者による反省会を予定しています)。



模擬面接会

8月30日(土)午前10時から正午まで3学年就職試験予定生徒約160名を、保護者が面接官になりきって模擬面接をします。ナンチャテ社長の皆さんによるレベルの高い面接をお願いします。生徒たちには本番前の貴重な体験になると思います。



PTA研修旅行

11月1日(土)PTA会員による研修旅行。三陸復興国立公園を巡るバスツアーを開催しました。今年の行き先は未定ですが、皆様の参加をお待ちしています。特に3学年保護者の皆さまは最後の研修旅行、おさそいあわせの上、ご参加下さい。



高校総体報告(ベスト4以上)

3年ぶり 優勝! ボクシング部

1部 学校対抗	優勝	
ピン級	第2位	花田 涼希
	第3位	浅利 太康
フライ級	第1位	佐藤 亨
ライトフライ級	第1位	三浦 拓海
	第3位	穂元 康大
ライト級	第2位	今 徳大
バンタム級	第3位	神 龍希
ウェルター級	第1位	村上 宥
	第3位	根井 陽
ミドル級	第2位	三上 瑛司
2部 ピン級	第1位	扇野 康平
フライ級	第3位	成田 一斗
ミドル級	第1位	丸尾 一希



10年連続 優勝! ヨット部

学校対抗総合	第1位	
FJ級ソロ競技	第1位	青工A 小田切・我満
	第2位	青工B 熊谷・小山内
FJ級デュエット競技	第1位	青工

第2位! ボウリング部

学校対抗	第2位	
二人チーム戦	第3位	青工A
個人戦	第3位	澤田 将吾

第3位 バレーボール部

準々決勝	青工	2-0	八戸北
準決勝	青工	0-2	弘前工業

第3位 山岳部

学校対抗	第3位	
------	-----	--

第4位 少林寺拳法部

男子総合	第4位	
男子単独演武	第3位	斉藤 匠

ベスト4 サッカー部

準々決勝	青工	3-0	弘前南
準決勝	青工	0-13	山田
第3代表決定戦	青工	2-3	弘前

祝 全国大会出場おめでとうございます

平成26年度 全国高等学校総合体育大会

ボクシング部、ヨット部、少林寺拳法部

平成26年度 全国高等学校総合文化祭

写真部、放送部

『気になる部』

高校総体ベスト4の原動力を知りたくて、
青工サッカー部に突撃取材!



サッカーとは...簡単に正確に早くやること!これがベストです。(石村顧問より)

顧問の石村先生にお話を伺いました。

(Q) ベスト4となりましたが...

(A) 組み合わせに恵まれたのが一番かな?それと、今までやってきた力が出せたから!

(Q) 私たちの頃と比べて、現在の子どもたちはサッカーのどこが違いますか?

(A) 全体的にスピードがあり、ボールコントロールなどでレベルが上がっている。

(Q) 「ギャップを意識しろ!」と指示していましたが意味を教えてください。

(A) 相手選手と相手選手の間のことをギャップという。ボールを受けたら、パスの優先順位として第一に「相手の背後」次に相手選手間のギャップを通す縦パスを意識しないと指導しています。

※短時間の取材でしたが、20分のミニゲームでは石村先生が両チームのボランチとなりサイド攻撃の起点となるボールを蹴りこんでは、ワンプレーの良し悪しについて、わかりやすい言葉で適切な指示を出しながら、ゲームを組み立てていたのが印象的でした。

朝講習の様子【夢をつかめ】…朝講習の様子

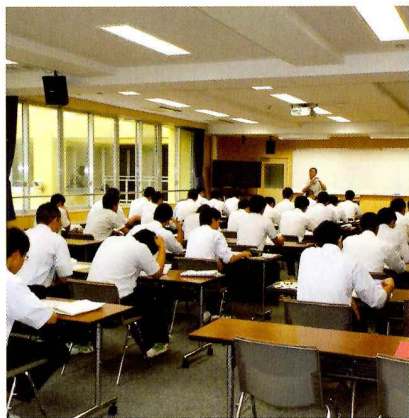
6月16日から視聴覚室にて、機械科生徒対象の朝講習を実施しています。7時30分から8時5分までの時間帯で、1学年から3学年の計43名が受講しています。

7時20分には、ほとんどの生徒が席についています。講師役とサポート役2名の職員体制で行われ、不測の事態にも対応できるようになっています。室内は先生の声とテキストをめくる音だけで、私語は聞こえません。

(受講後の生徒に感想を聞いてみました。)

早起きもずいぶん慣れてきたという彼は、機械科3年の佐藤慶明君。「自分のためになるし頑張れる。時間的には60分位でも大丈夫!」と心強い言葉が返ってきました。さらに、「僕たちのために先生も早く来てくれている、先生方のためにもこれからも続けて受講します」とのことでした。

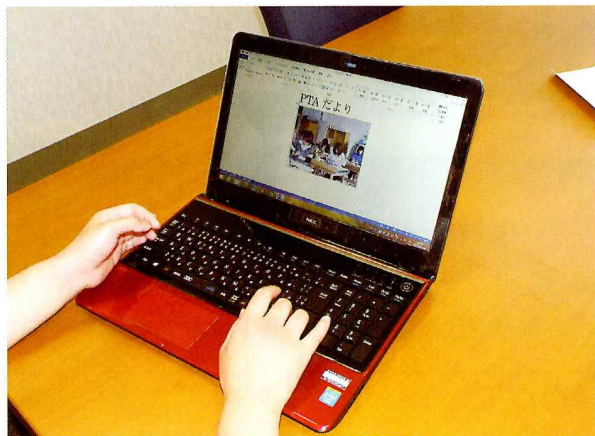
資格取得のために、各科ごとに朝講習を実施しているとのこと。で先生方の意欲がしっかりと、生徒たちに伝わっているように感じられました。何度でもトライして夢をつかめ!



『夢はつかむもの』…パソコンゲット!

広報委員会発足と共に、一年間唱えてきた「パソコン欲しい〜!」がなんと現実のことになりました。渉外部の先生方に会う機会ごとに「パソコン・パソコン」…私たちの熱意に負けたのか、コンクールのご褒美なのかとにかく、「Windows 8.1」の入ったパソコンを準備してもらいました。さっそく、今回の49号から使っています。

『口に出すことは大事だな〜』



次回予告

次号については大運動会や青工担ぎねぶた運行の様子、模擬面接会・青工祭出店等の生徒と保護者の様子、さらには特集コーナーを設けてのオールカラー8ページを予定しています。お子様の



2学期成績表と一緒に郵送されますのでどうぞ楽しみに!

編集後記

今年度から広報委員会が、委員会として独立することになり責任の重さを感じています。1学年の委員も7名増えて、常時10名ほどが参加してくれています。取材に協力してくださいました皆様をはじめ、アンケート調査に参加いただいた方々の想いを写真と

活字に託してお届けします。これからも学校と保護者、そして地域の皆様の懸け橋になることを目指して活動していきたいと思っています。夢を追いかけ、そして叶える為に広報委員会一同、こびつと頑張るだよ!

広報委員会 委員長 中村 伸吾

